

かっぱ通信

2001年4月8日

Vol. 36

発行 北川かっぱの会 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8

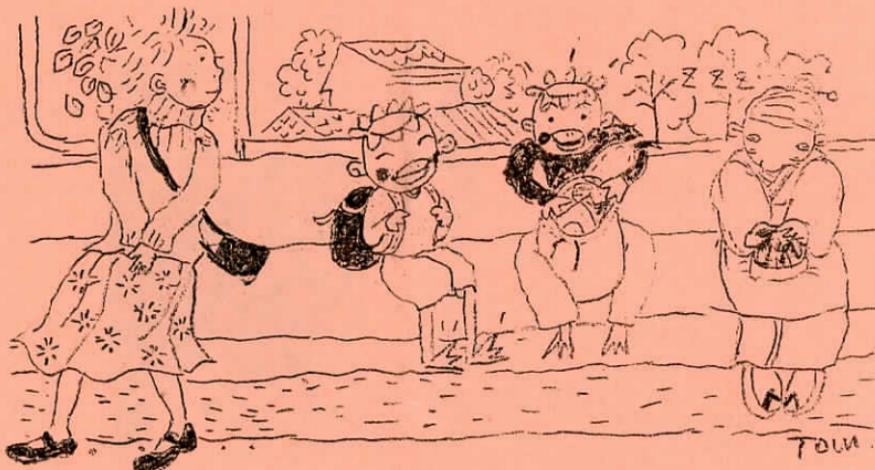
三島方 TEL-FAX 042-391-2365

E-mail smishima@mua.biglobe.ne.jp

URL <http://www2u.biglobe.ne.jp/~kapa>

野に咲く花に
それぞれの春号

遠かった！東京湾まで70kmもうすぐゴール！



水辺だより「春の訪れ」

毎月定期的に行う川掃除では、北川の素晴らしい四季の移ろいを五感で感じとることが出来る。

2月／晩秋まであんなに沢山いた小魚たちを依然として見かけない。一体どこへ行ってしまったのだろうか。水温が冷たくて川底にでもひっそりと身を潜めているのだろうか。

3月／初冬に水面を覆っていた落ち葉が川の深みにへドロのように堆積している。足を突っ込むとズブズブとまるで泥の中に沈み込むようだ。コイは見かけるようになったが小魚は目につかない。

そして今、北川に春がやってきた。桜の花が水面を覆い、土手は菜の花で飾られ、川底では春の陽射しを受けて小魚がキラリと反転する。北川は今一年中で一番良い季節を迎えている。

「北川水辺倶楽部」の活動は毎月第2土曜日9時～10時、北山小正門9時集合。
(松村)

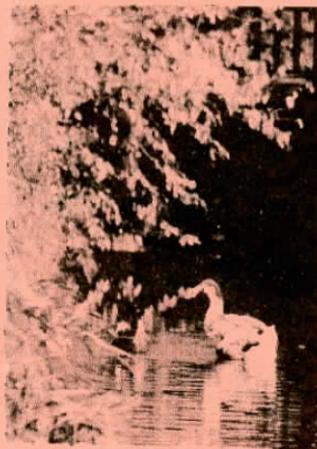
近況報告 残存? 北川北山公園

整備事業に本年度は予算つかず!

戦後最大といわれるこの大不況下、市の財政が苦しいのわかるけれど、なんとも残念。

昨年7月より北山公園親水施設及び北川の整備についてのワークショップ・通称「川端会議」が都合、6回にわたり行政と流域市民によって開催されました。毎回、熱心な参加者でフィールドワークをしたり、研究会をもったり、それぞれのイメージを出し合い、深い論議を重ねることができました。その結果、川端会議として北川と北山公園一帯の水辺とみどり等をさらに豊かにするための「基本計画」が策定されました。都市マスタープランや緑の基本基本計画との整合性も備えたなかなかすばらしいものができたと自負できる内容です。そして、今年度は実施設計に入り、2002年度にはよいよ工事着工という段階取りで、多くの市民は、胸ふくらませ期待をしております。ところが先の東村山市議会において、本年度予算には計上されず、ペ

ンディングになったのであります。嗚呼。新規事業がほとんど出来ないという現況でやむを得ませんが、来年度には必ず実行できるような行政の努力に期待するものです。



多摩湖堤防強化工事の問題 NCM

前号でも報告しましたように、都水道局による多摩湖堤防の耐震工事問題に対応するため、市民団体10数団体で「多摩湖ネットワーク」を発足し、活動を始めています。

去る3月29日には、都水道局建設部を招き、この問題に関する説明を求めました。

水道局は、耐震工事の理由として、①多摩湖は電気を使わずに都下に水を供給できる施設であり、震災時に

も機能させる必要性がある、②堤防直下に住宅地が迫るため万全を期す必要があるという2点をあげ、工事の必要性を繰り返しました。しかし、都水道局が行なった事前検討では、あらゆる大地震を想定した解析を行ったところ、堤防の頂部がやや変形するものの、堤防自体は全く安全で、水が漏れるようなことは無いという結果となっているのです。実際に関東大震災の時も、上貯水池の堤防はびくともしなかったということでした。

即ち、どんな大地震でも堤防は安全であり、先の理由は説得力に欠けます。この点に関し水道局は、万が一も考えたいと説明しましたが、根拠薄弱のまま百億円以上の税金が使われていいのでしょうか? また、市民に非公開で検討が進んでいることも疑問です。

多摩湖ネットでは、再度納得のいく説明会開催を求めています。

多摩湖ネットワークショップ第5回合会

日時/4月11日(水) 19時~21時

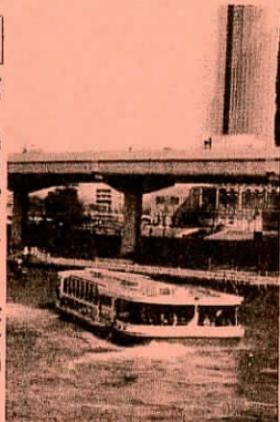
場所/東村山ふるさと歴史館
問合せ/宮本 (042) 567-3346

かっぱウォーク永代橋に到達！コルは5月26日多数の参加を！

報告 去る3月10日、晴天だが肌寒い昼下がり、第7回かっぱウォークが開催されました。15名で浅草から佃島近くの永代橋までの約6キロを歩きました。途中、横網町公園の震災記念館や旧安田庭園、吉良邸跡、芭蕉庵史跡展望庭園などの見学を行い、また両国の国技館や相撲部屋の前を通過するなど、下町の雰囲気をも十分に堪能しました。隅田川もこのあたりまでくると潮の流れも激しく、時折姿を見せる海鳥とともに、海が近いことを知らせてくれました。また、船の往来も激しく、カヌーで下るにはちよつと、という感じでした。隅田川下流には、吾妻橋、駒形橋、厩橋、清洲橋など個性的な橋がたくさん掛かっていたり、河川沿いに遊歩道が整備されるなど、市民が川に親しむことのできる仕掛けが施されています。しかし、江東デルタ地帯で洪水と背中合わせで河川とつきあってきた歴史も感じることができました。

なお、下町文化堪能ウォークの締めくくりは門前仲町のもんじゃ焼きでした。

た。参加者のもんじゃ焼きの焼き方が回を追う毎に格段に進歩してきた気が？



【予告】第8回かっぱウォーク最終回

門前仲町から佃、勝鬨橋、浜離宮経由で日の出棧橋の約5キロ。なお日の出棧橋で簡単な打ち上げを行った後、有志で浅草まで水上バスによるクルーズを行う予定です。

●日時／5月26日(土) 10時30分～15時頃 ●集合／地下鉄東西線門前仲町駅改札口(大手町側) 10時30分 (東村山駅改札口9時30分・交通費1500円位)雨天順延 ●参加費／200円(保険料込み)弁当持参 ●問合せ／北川 かつばの会

TEL(042)391-2365

【報告】新河岸川流域フォーラム

去る2月18日、清瀬市民センターで毎年恒例の「新河岸川流域フォーラム」が開催されました。

今回は、国交省荒川下流工事事務所をはじめとする行政と、流域市民団体の共同主催により、「川と流域に学ぶ社会」という子供達の総合学習がテーマでした。

午前の阿部治先生(埼玉大助教)の講演や、市民団体の活動報告では、身近な川が総合学習の絶好の場、題材となることが確認され、そのような身近な環境と、子供や大人達がつながりを取り戻すことが環境問題を解決する手だてとなることが提起されました。

午後の分科会では、市民参加の川づくり、安全確保、学習プログラム等が議論されました。子供達からは、「川でやってみたいこと」の報告がありました。かっぱの会の取組みも紹介されました。

今後の課題としては、川と流域に学ぶことを支援する体制を、行政・学校・市民団体等の連携でつくる必要性が示されました。

「みどりの楽校」4月29日、 東村山・緑の祭典で開校宣言

前号でもお知らせしましたように、東村山「みどりの楽校」開校の準備がいよいよ整い、きたる4月29日(日)、中央公園で開かれる緑の祭典会場で開校宣言をおこなうことになりました。時間は10時30分からです。

入学式は別途におこないますが、すでに年間カリキュラムもほぼ確定し、楽しくなりそうです。カリキュラムの柱としては、水辺とみどり、雑木林と農地、市街地のみどり、

第12回 北川クリーンアップ

恒例になった春の北川クリーンアップ作戦が今年も行われます。今回は二十一世紀最初の大掃除ということですのでまた違った意味で心も身体も弾みます。(皆さん今から準備運動を心がけてくださいネ。)

以前に比べゴミもずいぶん少なくなつた北川ですが、ほんの一部の心無い人のために北川にはいつもゴミが落ちて

探検学校の4本になります。一番目の水辺とみどりの講座は6月3日、北山公園、北川でおこなわれる事が決定しています。

この29日より受講生、サポーターの募集をはじめます。みどりの楽校のブースもでていきますので、そちらで問い合わせるといいでしょう。なお、かつばの会からは、代表の三島が楽校の校長、渡辺が事務局、宮本、水島が運営委員として参加していますが、かつばの会の皆さんもぜひこちらの方にも参加して、楽校を盛り上げ下さいませ。お願い。

定期的に川掃除をしているとはいえ、少人数では範囲も拾えるゴミにも限界があるようです。身近な自然をみんなで守りましょう。

●日時／5月20日(日) 10時～12時

●集合場所／北山公園民家園または将陣場橋(精心幼稚園前)のどちらか
●持ち物／ビニール手袋・長靴・タオル等
●問合せ／北川かつばの会

(042)391-2365

終了後は北山公園にて豚汁サービス

水と緑の市民懇談会

「雨から考える水・緑・まち」学習会報告

去る3月17日(土)、水と緑の市民懇談会企画の第11回公開講座「雨から考える水・緑・まち」が開かれました。

講師の神谷博氏は水みち研究会の代表でもあり、本業の建築に自然のシステムを活かし、まちづくりにつなげるという実践派です。

講座は雨を取り入れたエコ建築の事例から、森があり水が生まれ川から海へつながる自然の循環など広い視点にたつたお話しでした。「人が暮らすのに必要なものは、自分たちで創る努力が必要」との言葉が印象的でした。例えば一本の木を植えれば、水をつくり、きれいな空気もつくることが出来るのです。自然を無視してきた近年の暮らしぶりを見直す時期がきていると感じました。

水と緑の市民懇談会は情報交換の場として毎月1回開かれています。オープン参加できますので、皆さん足を運んでみてはいかがでしょう。次回の懇談会は4月12日(木)東村山市役所西庁舎19時30分～21時30分 問合せ／みどりと公園課 (042) 393-5111

総会のお知らせ

例年より桜の開花がはやかったような気がします。

昨年の「川端会議」では、北川を含めた北山公園全体を見直すことを計画に盛り込むことが出来ました。残念ながら13年度は実施計画予算が計上されませんでした。が、「川端会議」は5月から4〜5回予定されています。また、多摩湖堤防工事問題もネットワークが発足しました。

北川復元にとつては正念場の年になりそうです。

会員の方の御意見を期待しています。第二部では懇親会も予定されています。お気軽に参加ください。

内容 2001年度方針決定
会計決算予算案決定

新役員選出

日時 5月13日(日) 13〜16時

場所 東村山ふるさと歴史館

Tel 042 (396) 3800

東村山駅西口下車歩5分

問合せ 北川かつばの会

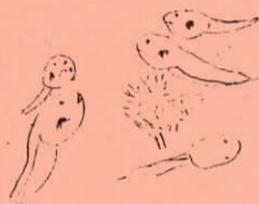
Tel 042 (391) 2365

みんなの広場

魚採り職人 桜井

4月から水辺担当を辞し、仙台特派員となりました。○○採り、××掘り、△△拾い、××摘み、△△狩り等に情熱を燃やし「縄文人」と呼ばれた事もあります。自然の恵みを何とかこの先もずっと受け続けていきたいと切に願っています。

拾い食いや酒と同じく好きなのが水の中にいる生き物で、再びいろんな魚などがみられる様になってきた北川や前川などを、子供達のみならず中人や大人にもドキドキする遊び場所として再認識してもらいたく、自ら率先して魚採りをしています。



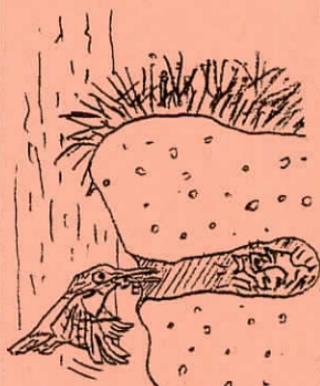
マッド渡辺ライブビデオ化決定
3月25日(日)東村山市中央公民館で開かれたムラコシ楽器主催のライブに、マッド渡辺は生徒として出演しました。ローリングストーンズのブラウンシュガーとエリック・クリプトンのワンダフルトゥナイトでエレキギターを弾きました。48歳から始めて4年ですが、練習が足らず思うように弾けませんでした。超ハズカシイけど当日の演奏はビデオ化されています。



東村山の桜も満開を過ぎ、すっかり春めいてきました。北山公園ではツバメが飛び交い、冬鳥のツグミは北山公園をあとにし、繁殖地のシベリアに帰って行きます。八国山では山に帰る前のウグイスが「ホーホケキョ」とさえずりの練習をし、運が良ければ春にしか現れない可憐なツマキチヨウを見ることができるともしれません。川では春になるとカワセミが繁殖活動をはじめます。北川でも最近水がきれいになったせいか、魚を餌にするカワセミをしぼしぼ見かけます。川掃除おじさん隊長（北川水辺倶楽部でしたっけ？）の松村さんによれば、最近カワセミのカップルを見たとのこと。カワセミは漢字で翡翠とも書き、まさに青い宝石のようなきれいな鳥です。各地で川の汚染のために激減していましたが、川の浄化と共に最近徐々に復活しています。彼らは川岸の土手にくちばしで穴を掘って巣を作り、その中に産卵し

ます。ヒナが生まれると、餌になる魚が大量に必要なになります。

北川でもぜひ繁殖してほしいところですが、現状の北川には大きな問題があります。それは、川岸がほとんどコンクリート護岸になっているため、穴を掘ることができず、巣を作れるような場所がないことです。このような問題を抱える北川は、川端会議など市民と行政とのパートナーシップによって、少しずつ人や自然に優しい川に生まれ変わろうとしています。北川の昔の姿が早くよみがえれば、カワセミやカルガモの親子連れが普通の風景となる日も近いことでしょう。（ビー永島）



カワセミの子育て

◆性格分析による かっぱの会 参加攻略手引き

その四、お得意分野で貢献

かなりお遊び的要素の強い当会ですがそれもそのはず。その道については達人ぞろいなのです。

世界中でキャンプを張ったかっぱの会の顔M氏、音楽のジャンルを問わずノリノリで踊り狂うマッドW氏、網を片手に山から海まで全国を歩く魚とり職人S氏、焚火の火付けから始末まできっちりと思らな頼りになるS氏、時間をよめて参加者を喜ばすことを忘れないウオーク隊長S氏、祭り好きでおせっかいな仕掛け屋事務局長M氏まで実にさまざまな人材。

遊ぶことは新しい発見がいっぱい。遊びの中から学び考え、人と人との付き合いが生まれてきます。遊びながらお勉強もしちゃおうということです。達人たちは次から次へと仕掛けていきます。

そしてこの達人方の鋭気を損なわないためにもみなさん参加してあげて下さいネ。

つづく（かっぱ通信局長）

● 広告

Live Bar Juke Joint

OPEN : 20:00~1:00

CLOSE : 日曜日・祝祭日

TEL 042-394-4548

西武新宿線 東村山駅西口
徒歩3~4分

ライヴスケジュール

4/27 (金) Blues Night

NAT DOVE (P) &
TAD 三浦 (G)

Charg ¥1,500

4/28 (土) Blues Night

小野アキラ (V&G)

Charg ¥1,500

5/25 (金) Blues Night

BLUES FILE

(アコースティック) Charg ¥2,000

5/26 (土) Country Blues

ロイキ (決定) / フロミズワン
ダーズ (交渉中)

Charg ¥1,000

かつぱの皆さん遊びに来てね。カクテル劇って待ってます。

◆おすすめの保養施設

断食と自然食、整体、温泉療法を兼ねた保養施設が伊豆高原にオープンした。名前は「やすらぎの里」。以前は小淵沢の森の中にあつたが、今度は暖かい東伊豆に転地。屋上にある露天風呂から望む伊豆の島々の眺望は最高。しかしなんと、いつでも断食や自然食療法を組み合わせた治療は効果抜群。アトピー、過食症、拒食症、ダイエツト、糖尿病、肝臓病、ストレス解消にはおすす。 「やすらぎの里」 (TEL 0557-55-2660)

◆お出かけコース

「荒川ビクターセンター」

一年前の合宿の時「荒川ビクターセンター」へ寄りました。秩父鉄道武州日野駅から歩いて行けますが、道の駅「荒川村」に隣接しています。入口には竹の楽器が置いてあり、メソバーはまず遊びながら入館。

館内には触って遊べる自然を題材にした玩具や、山作業に使われた手編みの籠、四季折々の植物、それらのものがただ単に飾っているだけでなく、触って体験できる。大きなマシユマロのようなオニ

フクベなどに声にあげ、ビックリ箱の中に手を入れて恐る恐る触ったものが、干したキノコにびっくり。広くたりはありませんが工夫が

沢山あり、パンフレットの中でも紹介されている。「見つけにおいて！ 楽しく自然」本当に楽しく自然を発見できる自然の入口になると思いました。予約を入れると常駐の自然解説員が説明やビデオ上映もしてくれます。

場所/埼玉県秩父郡荒川村大字日野536-1
TEL (TEL) (0494) 54-2014

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は204名です。

●**会費** 年間3000円。「かっぱ通信」(隔月間)と可愛らしいかっぱ会員証をお送りします。

●**問合せ・申込み先** 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

●会費振込先

上記へ現金書留め。または
〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔あさひ銀行東村山支店(普)3605694〕
加入者名 北川かっぱの会

●新入会員紹介

前北美弥子(世田谷区)、吉見美彌子(所沢市) 敬称略

●**かっぱ通信**は市内の公民館と図書館。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トロール」「ジェークジョイント」「和亭」「とき」「一期一会」「サンエ」に置いてあります。

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 郵送料390円

北川かっぱの会の活動は(財)河川環境管理財団の河川整備基金助成事業として平成12年6月～平成16年5月までの継続助成を受けています。

インフォメーション

●空堀川クリーンアップ

日時：4月22日(日) 10時～12時
集合：久米川橋右岸・下堀橋お祭り広場
主催・問合せ：空堀川に清流を
取り戻す会

(042)391-4003

●下宅部遺跡公園づくりワークショップ

日時：4月21日(土) 13時半～16時
場所：東村山市ふるさと歴史館
主催・問合せ：東村山市ふるさと
歴史館

(042)396-3800

●身近な川の一斉調査リハーサル

日時：5月20日(日) 9時半～12時
場所：所沢北高校 科学室
主催：新河岸川水系水環境連絡会
問合せ：藤井(048)466-0916
※本番の調査は6月10日 詳細は次号

【北川かっぱの会 定例会】

次回定例会は

5月19日(土)

かっぱ事務所 ひる 2時～4時

編集後記

◆化成小と廻田小学校のみなさん、新河岸川フォーラムは楽しかった？また授業で会いましょう。

◆千穂子さんご結婚おめでと。

◆桜は満開。異動のシーズンです。みどり
と公園課の当麻さん山田さんお世話になりました。退官の武田さん、近藤さんご苦勞様でした。荒下のコジマちゃんまたいつかお会いしましょう。

◆日の出ごみ処分場の強制立ち退きは御上の横暴な態度に胸が痛みます。日の出の森トラスト地のシンボルだった「風の塔」が再建を願い場所を探しているそうです。